

各位

インフォコム株式会社
東京都渋谷区神宮前2-34-17
(JASDAQ コード番号: 4348)

インフォコムグループのインフォベック 完全 Web-ERP「GRANDIT®」に連携するクラウドサービスを拡充

～日本ユニシス株式会社と協業し「GRANDIT® BCP ソリューション」の提供を開始～

インフォコム株式会社(東京都渋谷区 代表取締役社長 山本 員裕)のグループ会社であるインフォベック株式会社(東京都渋谷区 代表取締役社長 山口 俊昌)は、GRANDIT ビジネスパートナーの日本ユニシス株式会社(東京都江東区 代表取締役社長 黒川 茂)と協業し、完全 Web-ERP「GRANDIT®」と連携するクラウドサービス「GRANDIT® BCP(事業継続計画)ソリューション」を本年 12 月より提供開始いたします。

インフォコムグループは、平成 21 年5月に公表した中期経営計画(平成 22 年3月期～平成 24 年3月期)において、GRANDIT 事業を重点分野の一つとして位置付け、製品機能の強化や品質の向上等、競争力強化策を積極的に推進しています。今回の「GRANDIT® BCP ソリューション」の提供により、ERPとして競争力を一層強化し、GRANDIT 事業の展開を更に加速させて参ります。

詳細は別紙の通りです。

【GRANDIT コンソーシアムについて】

GRANDIT コンソーシアムは、顧客視点に立ち、日本企業に最も適し、最新技術基盤を採用した ERP パッケージソフトを開発するために 2003 年 10 月に設立されました。製品完成後も製品とサービスの絶え間ない成長をめざし、定期的な活動を続けております。現在は、インフォコム、内田洋行 IT ソリューションズ、NEC ネクサソリューションズ、オーグス総研、オリンパスシステムズ、システムインテグレータ、双日システムズ、DACS、日商エレクトロニクス、日鉄日立システムエンジニアリング、パナソニック電エインフォメーションシステムズ、ベニックスソリューション、ミロク情報サービス(以上 50 音順)の 13 社により構成され、各種パートナーの総数は約 80 社です。

【完全 Web-ERP「GRANDIT®」について】

「GRANDIT®」は、コンソーシアム方式により業界を代表する SI 企業のノウハウを集大成した Web-ERP で、経理、債権、債務、販売、調達・在庫、製造、人事、給与、資産管理、経費の計 10 モジュールにより構成されています。BI(ビジネスインテリジェンス)、EC、ワークフロー等を標準搭載し、多通貨機能、マルチカンパニー、柔軟な組織変更への対応等、中堅企業向けながら、大企業にも必要とされる機能を豊富に盛り込んだ製品となっています。また、内部統制対応機能も豊富に揃え、オプションとして文書コンテンツも提供しています。インターネット時代を代表する完全 Web 対応という先進的な特徴が評価され、これまで 500 社 2,000 サイトを超える導入実績を上げており、日本を代表する ERP として急成長している製品です。

インフォコムの GRANDIT 事業としては、2010 年5月に日本ユニシス社と協業で同製品のクラウド対応版「GRANDIT® for Cloud」の提供を開始しており、今回の BCP ソリューションとの連携により、企業の事業継続計画策定に寄与し、リスクマネジメントの強化を実現いたします。

以上

<リリースに関するお問合せ先>

インフォコム株式会社 広報・IR 室長 松尾 宏治 東京都渋谷区神宮前2-34-17	Tel: 03-6866-3160 E-mail: pr@infocom.co.jp URL: http://www.infocom.co.jp/
--	---

※ 本リリースに記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。

本ニュースリリースはインフォベック株式会社、日本ユニシス株式会社の 2 社共同ニュースリリースです。重複して
配信される場合がありますことを、ご了承お願いいたします。

NEWS RELEASE

2011 年 12 月 6 日

インフォベック株式会社
日本ユニシス株式会社

インフォベック、日本ユニシス 完全 Web 型 ERP を中核にしたハイブリッド型クラウドを共同で拡充 ー「GRANDIT[®] BCP ソリューション」を U-Cloud[®] IaaS 上で提供ー

インフォベック株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：山口 俊昌、以下 インフォベック）、日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、社長：黒川 茂、以下 日本ユニシス）は、インフォベックが提供する完全 Web-ERP（統合基幹業務システム）「GRANDIT[®]（注1）（グランディット）」と連携可能なハイブリッド型クラウドサービス^{（注2）}を共同で拡充します。

このハイブリッド型クラウドサービスの第一弾として、「GRANDIT BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画^{（注3）}）ソリューション」のサービスを 2011 年 12 月より提供開始します。

「GRANDIT」は、多機能かつオールインワンの ERP を Web 環境（ブラウザ）で利用できる Web-ERP として、2004 年の販売開始以来、日本国内において 500 社を超える導入実績があります。また、日本ユニシスとインフォベックは、2010 年 5 月より ICT 技術の進展に伴う需要にも対応できるよう、「GRANDIT」のクラウド環境での提供を行っています。今回のサービス拡充にて、今後益々拡大が予想されるクラウド ERP ソリューション市場に対して、高い安全性と幅広い運用サービスを実現する日本ユニシスの「U-Cloud IaaS^{（注4）}」を基盤とし、新規のお客様、既存のお客様双方に対してクラウドサービスのご利用を推進します。

また、「GRANDIT」を活用するお客様が、短期間で自社基幹システムの BCP 対策を行えるように、クラウド上での「GRANDIT BCP ソリューション」の提供を順次行います。通常運用時には、低コストでデータバックアップとして運用し、災害発生などの緊急時にはクラウドサービスとして、システムの継続利用が可能となります。

今後インフォベックでは、新たに創設する「GRANDIT クラウドパートナー^{（注5）}」に日本ユニシスを認定し、インフォベックが販売提携を結ぶ 51 社の「GRANDIT パートナー企業^{（注6）}」を通じて本サービスの販売を行います。

その他「GRANDIT BCP ソリューション」の主な特長は、以下の通りです。

- 1. ハイブリッド型クラウドサービスにて、短時間での BCP 環境構築および大幅なコスト削減を実現**
「GRANDIT BCP ソリューション」は、ハイブリッド型クラウドサービスとして利用が可能で、オンプレミスで「GRANDIT」を利用されているお客様、現在クラウド環境で「GRANDIT」を利用されているお客様、新規に「GRANDIT」を導入されるすべてのお客様が利用可能です。「GRANDIT BCP ソリューション」におけるバックアップおよび BCP のサイトは、日本ユニシスの「U-Cloud IaaS」上で展開され、お客様独自で BCP 専用の環境を構築する必要はなく、BCP 専用の環境を自社保有する場合と比較して、約 50%以上のコスト削減が可能です。
- 2. 運用負荷の大幅削減の実現**
GRANDIT BCP ソリューションは、基幹システムとクラウドサービスを融合し、通常時は安価なデータバックアップとして利用しつつ、災害時にはクラウドサービスによる早期業務復旧を実現し、バックアップシステムおよびデータ保管の運用負荷を大幅に軽減できます。
- 3. 「U-Cloud IaaS」基盤活用による強固なセキュリティの実現**
「GRANDIT BCP ソリューション」は、クラウドサービスとして日本初の国際標準規格 ISO20000 の認証を取得した日本ユニシスの「U-Cloud IaaS」を基盤としてサービスを提供するため、金融機関、公共インフラなど高いセキュリティが必要とされる企業においても安心して利用できます。

【利用料】

・月額 237 千円（税別）～ ※導入などの初期作業費用除く。

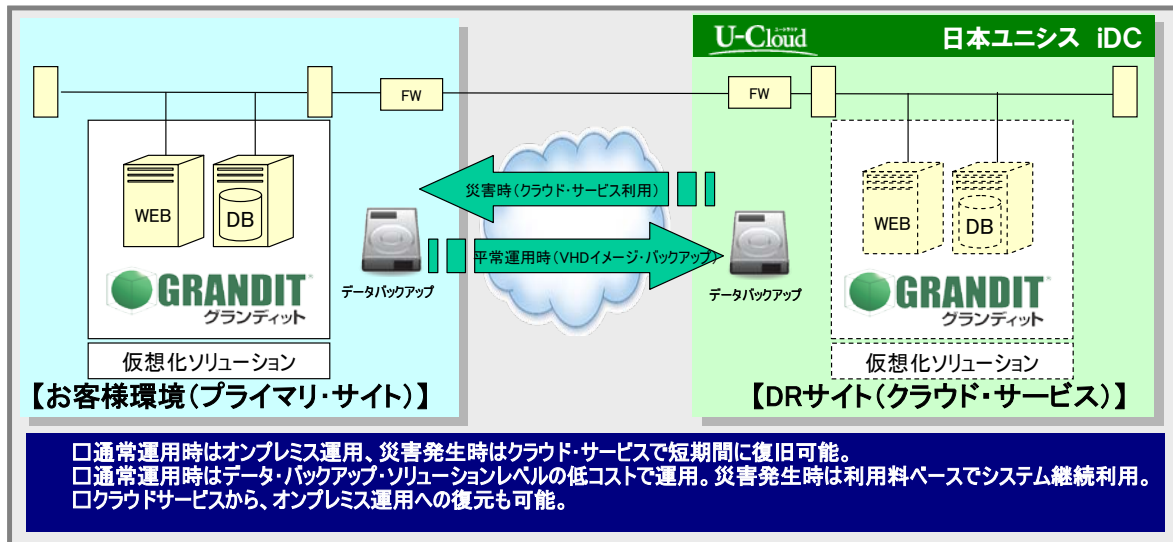
【導入目標】

インフォベックと日本ユニシスの両社は、今後 3 年間で 200 社（サイト）を超えるサービスの提供と、Web-ERP 市場にて 10%の市場シェア獲得を目指します。

今後も日本ユニシスとインフォベックは、「U-Cloud IaaS」を基盤としたサービスのさらなる拡充と、「GRANDIT パートナー企業」を通じ、顧客獲得を推進していきます。

以 上

■ 「GRANDIT BCP ソリューション」利用イメージ



注 1 : 完全 Web-ERP 「GRANDIT」

インフォベックがコンソーシアム方式により業界を代表するSI企業のノウハウを集大成したWeb-ERPで、経理、債権、債務、販売、調達・在庫、製造、人事、給与、資産管理、経費の計 10 モジュールにより構成されています。BI、EDI、ワークフローを標準搭載し、多通貨機能、マルチカンパニー、柔軟な組織変更への対応など、中堅企業向けながら、大企業にも必要とされる機能を豊富に盛り込んだ製品です。インターネット時代を代表するWeb-ERPという先進的な特徴が好評で、これまで 500 社以上の企業に 2,000 サイトにのぼる導入実績を上げており、日本を代表するERPとして急成長しています。【公式サイト】 <http://www.grandit.jp/>

注 2 : ハイブリッド型クラウドサービス

パブリッククラウドとプライベートクラウドを組み合わせたクラウドサービスです。2 種類のクラウドを特性に応じて使い分け、双方のメリットを最大限に引き出せます。

注 3 : BCP(Business Continuity Plan)/事業継続計画

企業が災害や事故等に遭遇し、通常の事業活動の継続が困難となった場合に、事業資産の損失を最小限に止め、必要な業務を柔軟に継続させ、できる限り早期に事業活動上重要な事業、機能を復旧するために、平常時の計画、準備や緊急時の方針、対策、手段を取り決めておく経営計画および一連のプロセスです。

注 4 : U-Cloud IaaS

日本ユニシスグループが提供する、企業情報システムの基盤となるサーバ、ストレージ、ネットワークリソース、デスクトップを「必要な時に、必要なだけ」利用できる企業向けエンタープライズ・クラウドサービスです。

注 5 : GRANDIT クラウドパートナー

GRANDIT におけるクラウド化を推進するパートナー企業です。

注 6 : GRANDIT パートナー企業

インフォベック社がパートナーシップを締結し、GRANDIT の販売を行う提携企業です。

*U-Cloud は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

*GRANDIT は、インフォベック株式会社の登録商標です。

*その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

<読者問い合わせ窓口>

grandit@infovec.co.jp

<報道関係問い合わせ窓口>

インフォベック (株) 事業推進ユニット 鈴木
電話 : 03-6866-3910 E-mail : grandit@infovec.co.jp

日本ユニシス（株）広報部報道グループ 森田・石崎
電話：03-5546-7404 E-mail：i-box@unisys.co.jp